

蒲田東特別出張所管内

人口	男	23,519名
	女	22,152名
	計	45,671名

世帯数 28,284世帯

令和2年1月1日現在

かまた東

★発行
地域力推進
蒲田東地区委員会

★編集
地域情報紙「かまた東」
編集委員会

★事務局
蒲田東特別出張所
蒲田本町2-1-1
Tel (5713)2001

自治会・町会の役割
台風十九号に学ぶ



昨年は、災害が多発しました。特に十月十二日に上陸した台風十九号では、田園調布地区が浸水し田園調布西町会では、三分の一にあたる約五百世帯が被災しています。水位が二メートルになったところもあったようです。蒲田東地区でも、他人事ではなく、水害対策を真剣に考える必要があります。

そこで、被災した田園調布西町会の赤羽根芳雄町会長はじめ役員の方々にご苦労をお伺いしました。

町会活動の役割

赤羽根会長は、奥さまが病弱という理由で近くの小学校に避難しています。これまで避難所運営訓練を町会役員が主体となっ



台風被害の経験を話す赤羽根町会長

て行ってききましたが、一つ抜けている視点があります。それは町会長などのリーダーがいち早く駆けつけることを前提で行なわれていることです。今回は、リーダー不在状態になったのです。住民が避難所運営を実際に行うことは難しいことで、町会役員が被災することも考えることが必要です。

では強みは何か。会長は、行政との橋渡しだとおっしゃっています。住民から、「今後の対策について代表して要望してもらいたい」「高性能の排水ポンプに替えるように要望してほしい」などの要望が二十件以上寄せられました。

被災後に住民から、「家財が濡れて衛生状態が悪くなるので消毒剤の手配をしてほしい」という依頼がありました。担当部署に連絡し早く対応したので住民から感謝されたそうです。

また、保管場所がないので断りましたが、近隣町会から、救命ボートを提供するという申し出もあったそうです。

災害時には、日ごろからの人間関係が役立つということになります。

仲間意識深まる

会長宅も浸水被害を受けています。避難所から自宅に帰ると住民から、「町会は何をやっているんだ」という苦情や要望が多く寄せられました。

会長は、しばらくじっと話を聞いていましたが、「私も被災しました」と言うと、声を荒らげていた人が、急に優しい声になったと言います。お互いに被災したという仲間意識が出来たのです。その時は被災してよかったと思っただけです。

見舞金を贈る

会長は臨時役員会を招集し、被災した会員への見舞金贈呈を提案しました。予算が数百万円かかるのですが、満場一致で承認されました。反対意見を予想していましたが、日ごろの会長としての活動が認められ本当に嬉しかったとおっしゃっています。

十一月九・十の両日田園調布八幡神社境内で見舞金が贈られ、二百人を超える人が訪れました。会員以外の人もいました。町会活動を理解してもらったことにもなり、会員の増加にも役立ったとおっしゃっています。

多摩川治水記念碑

東急電鉄多摩川駅から南に約百五十メートルの浅間神社入口



脇に大きな碑があります。大正七年から十六年間にかけて昭和九年に完成した多摩川改修工事の記念碑です。昭和九年は奇しくも赤羽根会長が誕生した年です。会長は、八十五年間住んでいるが水害に遭ったことがないそうです。私たちは先人の努力で災害を免れていたのです。

ご近所が助けに

災害に遭うと、生活が一変します。やらなければならぬことが、次から次へと出てきます。そんな時、力になるのがご近所です。普段から、仲良くしていると、いざという時に助けられます。町会活動に関わることもその一つです。顔の見える関係を作ることが災害時に助けになります。

自分の町が昔どうだったかを知ることも防災になります。「今昔マップ on the web」は、現在の地図と昔の地図を並べて見ることが出来ます。ホームページは、次のとおりです。
<http://ktgis.net/kinapw/>

防災士 阿部慶一



蒲田四丁目百寿会

山口 ゆみ子

蒲田四丁目百寿会は、十月吉日令和の輝かしい始まりに、めでたく四十周年を迎える事ができました。創立当初は百名を超える盛況でしたが、現在は五十数名です。当初、毎月の行事も、踊り、カラオケ、旅行、古紙回収等々。ゲートボールに到っては、旅先に用具を持ち込む程で、おひとりおひとり本当にお元気で心から楽しんでいました。

操教室、手芸教室、ボールウオーク等々。老いても尚、益々の心技体の精神を重んじ、元気に楽しく、生きられる糧として、百寿会は活動してまいります。

輝く女性たち

南蒲田三丁目町会

岡本 愛

令和元年の蒲田八幡神社例大祭は、無事に終了しました。私の住む南蒲田三丁目町会では、お勝手仕事を頑張る女性が輝いていました。祭礼当日は、早朝から昼前まで南蒲田三丁目会館全体がお勝手になるのです。エプロンに三角巾で一丸となつて作るの、心のこもつた「力になる弁当」です。煮物、ゆで卵、唐揚げ、たくあん、おにぎり、おみおつけです。平均年齢は高いですが、全員が輝き、お勝手仕事に誇りを持って働いています。しかし、準備は二週間前から始まっていて、「力になる弁当」に必要な

もの全てを買い出し、確保をしているのです。祭礼当日の早朝、会館では、二台のガス釜炊飯器の音が聞こえ、炊き上がりを静かに待つ女性達。炊き上がり、蒸らしを待ち、サア！約二千個のおにぎり作りの始まりです。優しい声掛けで作られていくおにぎりは、素晴らしい力になる弁当になりました。力を合わせたお勝手仕事は無事に終了です。

縁の下の力持ちは、今日も輝いています☆



松平康隆記念館を訪ねて

蒲田一丁目自治会

杉山 敬次郎

先日JR原宿駅近くの松平康隆記念館を奥様に迎え

られて訪問しました。松平氏は、前回の東京オリンピックの男子バレーボールで三位に入賞しましたが、女子バレーボールで優勝した大松監督ばかりが表彰され、とにかく金メダルを取らなければいけないと固く誓いました。身長が二メートルにもなる大男たちを集め、今までになかった戦術、戦略を考え、「速攻・移動・時間差」といった戦いを行い、次のメキシコ大会では銀メダル、その次の一九七二年の西独ミュンヘン大会では、見事金メダルを獲得しました。記念館には三つの大会でのウイニングボールが飾られており、汗と涙で汚れ、時代を経た今でも燦然と輝いております。当時ドイツは西独と東独に分かれており、松平氏は、決勝戦は日本と東独になると想定し、大会になれば東西に分かれていても西独の人は東独を応援するのが人情だろうと思ひ、ミュンヘンの人達から応援してもらったことがとても大事と判断しました。その為オリンピックの始まる数年前から毎年選手たちをミュンヘンに連れて行き、地元のチームと

親善試合を行い、市民にアピールし、とても仲良くすることができました。そうした準備もあり、決勝戦では想定通り、東独と戦うことになりました。日本チームの実力があつた事は勿論ですが、ミュンヘンの市民の応援はとても心強かつたそうです。記念館に飾られた各種のメダル、賞状、各国から贈られた感謝状には総て松平氏の心構えが伝えられています。今年の見えました。さて、今年のオリンピックはどこのメダルを獲得するのでしょうか。

私の感じた町会の移り変わり

蒲田二丁目東町会

金田 孝三

私が住み慣れた蒲田三丁目を離れ、二丁目東に移り住んだ二〇一一年は、三月十一日に東日本大震災が発生した忘れられない年でした。

慣れない町内での生活に多少不安はありましたが、二年後には町会の活動に参加するようになりました。その一つとして町会で月二回実施している防犯パトロールに参加をしています。



町内を巡回して感じて

事は、住み始めた頃に比べると、町内のあちこちに戸建ての住居が建ち、若いご家族が住み始めるとそれに伴い子供達の数も増え、町会も活気を帯びてきた事でした。また、近隣にはスーパーがで便利になる一方、商店街では商店が減少し、薬局・トレーニングルーム・鍼灸・マッサージ等の施設が増えました。そんな厳しい状況の中でも工夫して頑張っている商店を応援していかなくてはと思いつつ、今夜も安心・安全を祈りながら巡回に出発！

台風が夜ってきた

蒲田本町一丁目町会

石井 正夫

今年の台風は、千葉の長期停電や千曲川傍の操場の水没など大きな被害をもたらした。大田区も腰まで水に浸かる被害が出た。

我が町会には、公園が無かったので木が倒れる事は無かつ

だが、小学校の校庭の桜の古木が倒れ、隣の大きなオリイブの木が根から倒れた。木造の平屋建て地域にビルやマンションが建って、ビル風が吹きつけたのか、残念である。

携帯電話の大きなアラームとともに避難情報が流れた。我が町会の地域はまだ避難地域ではない様だが、町会の方々から心配の電話を頂いたので、出張所からファックスの内容を伝えました。所長をはじめ、職員が待機している事と、五階の会議室を避難所として開放している事を話すと、安心してくれた。近くの小学校に避難できなかったり、防災無線が聞こえなかったり、区のホームページが見えず、不安であった。

私とスポーツ

本蒲田一丁目町会

大場 令子

私は、ポールデウォーク楽校に参加し、第一第三金曜日に蒲田東健寿楽校、第二第四火曜日は京急蒲田第二第四火曜日は京急蒲田貝殻楽校でリーダーとして、多くの年配の方々と一緒に歩いています。桜、梅、ハナミズキ等季節の花を眺め、呑川

では、亀、鯉、鴨、鷺、ボラ等、思いがけないほど多くの生物を発見し、蒲田も自然に溢れている事に驚きます。また、週に一回から二回、パドルテニスというスポーツもやります。パドルというラケットを使い、体育館の中で、バレーボールコートくらいの大きさのコートでボールを打つミニテニスです。どのスポーツも六十歳過ぎてから始め、汗をかいて参加者みんなでお祝いとするのが楽しいです。

ご近所つきあい復活？

蒲田公団自治会

野澤 リツ子

人生百年時代です。まだまだ私にもできるスポーツがあるかもしれないと思、健康寿命を延ばす為にも、チャレンジし続けたいと思います。

新潟鉄工の跡地にUR公団が出来て四十数年、当時は子供の年齢も低く、新宿小の友達も多かったです。その頃は



自治会活動も活発だったらしい。近頃は他団地の様な老齢化は少なく若い方や、外国籍の方も多く入居されている一方で、昔のような「ご近所つきあい」は少ない。

自然災害が多発している昨今、顔の見えない住民の方が多くなり気になってくる。特に、長年住んでいる方々の老齢化が進んでいる中で、助け合いの精神が必要ではないだろうか。顔見知りが増えれば、老年だけでなく、子供に対しても「さりげない見守り」ができるはず！個人情報ネットワークはあるが、おしゃべり、あいさつ、情報交換等さまざまな事が暮らしを豊かにし、活力をもたらしてくれると思う。公団でも、ご近所づきあいの復活を目指してカフェの立ち上げを考えているのだが・・・

ボッチャっていいね

京浜蒲田町会

加藤 郁夫

毎年秋に開催される「まもりんピック」は防災意識を高めるための自治会、町会対抗の運動会です。消防、警察、自衛隊の協力により、

音楽隊、バトントワラー、ゆるキャラありの子供達が駆けまわる楽しいイベントです。その中で、大人が盛り上ったのがボッチャです。ボッチャはヨーロッパ発祥のゲームから、障がい者スポーツとして考案されました。カーリングを地面のボールで行う様な競技です。京浜蒲田町会チームでは、車椅子の栗田さんだけが経験者でした。彼をリーダーに對抗戦に挑みましたが、最初はボールがなかなか思うように転がりません。一投、一投に皆が集中します。



「もつと右、右、あーっ。」それでも栗田さんの的確な指示のおかげで何とブロック優勝してしまいました。ボッチャはパラリンピックの正式種目です。今年の東京大会で更に認識され、一般の運動会でも障がいを持つ方と健常者が一緒に楽しめる競技として広がればいいですね。



南蒲田一丁目自治会長
指田 明俊さん

指田さんは、銀行マンでした。定年後、近所の自治会役員からの紹介で、自治会活動に入りました。サラリーマン時代で印象に残っているのは、神奈川県内の高速道路用地買収でした。地権者に、高速道路の必要性を説明して理解を求める仕事です。いわゆる夜討ち朝駆けで何度も说得しました。そこで体得したのは、早く着手することと、誠意は伝わるということでした。



町会を運営するのは、意見の違う方もあります。そんな時、指田さんは自分の意見をなるべく挟まずよく聞くことを心がけています。いろいろ言いたいことがあるんですが、グツと堪えて言わない。これが指田さんの motto です。そもそも、町会は親睦を目的としている組織です。それを体現している指田さんは素晴らしいと思います。

みんな仲良く

指田さんは、七代目自治会長ですが、初めてのサラリーマン出身会長だそうです。現在の男性役員は多くがサラリーマン出身者で、指田さんは、男性役員の方々が分かる会長として、選ばれたいと選ばれるべくして選ばれたと言えます。指田さんが心掛けているのは、役員同士が仲良くする

任せる勇氣

自治会では、お祭りや餅つきなど多くの行事がありますが、会長が自ら先頭に立つのではなく、責任者を決め、その人に運営を任せているそうです。

会長の仕事は、相談された時に調整すること。そして、最も大切なことは、トラブルがあったときに責任を取ることだと指田さんは言います。これは、一見簡単そうで実は、大変難しいことです。

いつも優しく微笑んでいる。その瞳の中に、ゆるぎない意志と心の強さを感じました。



4月～9月蒲田東地区自治会町会の行事予定



※日程などは2019年度行事を参考にした予定のため、変更になることがあります。詳しくは各自治会町会へお問い合わせ下さい。

団体名	行事 ※毎月=㊷(月) : 毎月第二週目の月曜日の意味	防災訓練
全体行事	♥4月=ガーデンパーティ ♥8月=大田大蒲田祭 ♥各町会=ラジオ体操・町内パトロール・市民消防隊訓練	
東蒲田一丁目町会	5月=祭礼、7月=東蒲の輪盆踊り、9月=祭礼、毎月=㊸(日)リサイクル・町内清掃	
東蒲田一丁目自治会	6月=日帰り旅行、7月=東蒲の輪盆踊り、8月=踊り大会、毎月=㊸(日)リサイクル活動	4町会合同(6月)
東蒲田二丁目町会	6月=美化ディー、7月=東蒲の輪盆踊り	
東蒲田二丁目南町会	4月=ふれあいお花見大会(北野神社)、6月=道路清掃、7月=東蒲の輪盆踊り、8月=町内納涼盆踊り大会・子供納涼大会、9月=祭礼	
南蒲田一丁目自治会	8月=南蒲田一丁目夏祭り	訓練(6月)
南蒲田二丁目町内会	7月=夏休み夜間パトロール、8月=祭礼・盆踊り(練習会有)、毎月=㊸(日)資源回収町内清掃・㊸(木)いきいき体操	訓練(6月)
南蒲田三丁目町会	7月=町会盆踊り、8月=祭礼・子供納涼会	訓練(10月)
本蒲田一丁目町会	9月=祭礼・お楽しみ会	
蒲田一丁目自治会	8月=蒲田小学校盆踊り、9月=祭礼、毎月=1日清掃活動、毎月=㊸④(金)古紙回収、毎月=㊸(日)会館開放(13時~16時)	
蒲田二丁目東町会	8月=プラモール納涼盆踊り大会協賛	
蒲田二丁目自治会	7月=夏休み子供お楽しみ会	7町会合同(5月)
蒲田三丁目町会	9月=祭礼、毎月=㊸(日)リサイクル町内清掃・㊸③(水)太極拳・㊸③(木)軽体操・㊸(土)カラオケ・隔月㊸(月)絵手紙	
京浜蒲田町会	6月=周辺道路美化運動、7月=京浜蒲田商店街流し踊り、8月=祭礼・蒲田小学校盆踊り・町内ラジオ体操、10月=防災訓練	
蒲田東口町会	5月=鯉のぼりイベント、7月=子供レクリエーション、8月=祭礼	
蒲田四丁目町会	4月=お花見会(仲蒲田公園)、8月=祭礼・盆踊り、毎月=㊸(日)町内清掃・古紙回収、隔月=㊸(日)高齢者見守り活動	
蒲田本町一丁目町会	7月=花火大会(新宿小学校第ニグラウンド)	
蒲田本町二丁目町会	6月=要援護者見守り、8月=祭礼・夏休みお楽しみ会、毎月=㊸(日)リサイクル・㊸(木)健康体操	5町会合同(未定)
蒲田五丁目南町会	8月=祭礼、9月=新宿小芝刈り	
蒲田公園自治会	8月=団地祭り、毎月=清掃活動	